

1. 検討結果とスケジュール

1.1 検討概要

- 東西軸路線バス（豊中東西線）は、令和3年（2021年）3月まで運行していた市立豊中病院線中型バス（乗車定員約60名）4台を活用して、運行しています。
- 通勤・通学時間帯における輸送力の増強を図るために、更なる増便は、乗務員不足の厳しい状況の中、新たな乗務員の確保が必要となることから、大型バスによる運行に向けた検討を進めてきました。
- 関係機関との協議・調整を経て、大型バスによる運行が実現可能となったため、令和7年（2025年）4月から運行開始します。

1.2 対策の検討が必要な箇所における対応方針

- 大型バスによる運行にあたり、対策の検討が必要な箇所における対応方針を示します。

対策の検討が必要な箇所		問題点	対応方針
①	みどり橋北交差点	右折進行側道路の停止線での停車車両により右折が困難	南東側流入車線の停止線を後退
		右折時に南東側流出部において、バス車両左前部が横断防止柵と接触の可能性あり	
②	市道服部緑地第3号線	車道幅員が狭くセンターラインをはみ出して通行	2か所において、待避所となるスペースを車道部の拡幅により確保
③	西願寺橋交差点	左折進行側道路の停止線での停車車両により左折が困難	大型バスでの通行ができることを確認できたため、現状のままとする
④	曽根東町6交差点	左折進行側道路の停止線での停車車両により左折が困難	北側流入車線の停止線を後退
⑤	田能遺跡付近の水管橋下	水管橋下での離合通行が困難	関係機関との協議調整を経て、大型バスでの通行ができることを確認できたため、現行ルートでの運行とする

1.3 大型バス運行までのスケジュール

令和6年（2024年）						令和7年（2025年）				
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
第16回協議会	対策が必要な箇所での工事									
	大型バスによる運行に向けた準備・申請等									
	大型バスによる運行									
今回の協議会で決定		第17回協議会		第18回協議会						

